



1991年(平成3年)  
1月13日  
\*年4回発行  
\*校区全戸配布

事務局・堺市赤坂台2丁5-1(保育園内) ☎98-4500

# 年頭挨拶



為村 収 一 郎

平成三年の新春を迎え謹んで新年のご祝詞を申し上げ、ご家族共々のご多幸を心よりお祈り申し上げます。  
赤坂台の町づくりも一〇余年、住民の皆様のご努力で順調に今日を迎えています。  
その間、校区の各組織と機関は、それぞれに又時に応じ多彩な人材を得て、積極的に

ちです。校区の皆様が多くが、地域の問題として青少年の健全育成と急速な高齢化への対応に憂慮と関心を高めておられるようです。  
赤坂台校区福祉協議会は、住民の関心の高いこの二つの問題を重点活動方針として取り上げています。  
子供カーニバル

青少年健全育成面では、すでに四回の「赤坂台子供カーニバル」を主催し、子供達の創意工夫や友達づくりの機会を提供してきました。とくに昨秋の第四回は子供自身の企画による手作り遊びコーナーを中心とし、連合および単位子供会・スポーツ団体・学童保育協議会を柱に、高齢者クラブ・小学校PTA・幼稚園・保育園・小中学校・連合および単位自治会・ボ

## 赤坂ほのぼの会

高齢化社会への対応としては、昨年五月に福祉ボランティアグループ「赤坂ほのぼの会」を結成し、現在各丁の志のある方々一七名の会員で、独り暮らし高齢者の安否の確認や訪問、身障者家庭との交流、老人ホームでの支援活動などを行っています。  
赤坂台でも高齢化が急速に進んでいますので、住民の助け合い組織を息永く育てていきたいと願っています。ご理解ご協力をお願いします。(赤坂台校区福祉協議会長)

活動を展開してこられ、町づくりの大きな推進力になっておられること、誠に心強く深く敬意を表すると共に、今後とも一層のご活躍を切に願います次第です。

## 青少年育成と高齢化対策

我が国も繁栄を謳歌している反面、そのひずみも随所に見られ、行政の対応も遅れが

赤坂台でも高齢化が急速に進んでいますので、住民の助け合い組織を息永く育てていきたいと願っています。ご理解ご協力をお願いします。(赤坂台校区福祉協議会長)



## 連合自治会のページ

環境対策委員会からの

中間報告

当委員会は、当面手懸けなければならぬものとして、

- 一、交通問題
- 二、青少年問題
- 三、防犯問題

の三点を考えております。

この中でも、緊急な課題として、本年は交通問題に取り組んでおります。

皆様もご承知と思いますがアペテイトから小学校付近における路上駐車には、目に余るものがあります。

これは、当初これ程急速に車社会になるとは予想できなかった事による駐車場の不足に起因しているものと、容易に想像できません。

この事から、当委員会としては、実態を把握することが

先決と考え、六月中旬の休日の夜間に、役員の皆様の協力

を得て、路上駐車の実態調査を実施いたしました。

その結果、当校区内における路上駐車の数は一、千台弱の多数にのぼる事が判明いたしました。

又、泉北署、赤坂台校区内関係諸団体との懇談会を開催し、意見の調整に努めてきました。

以上の事を踏まえ、残り少ない任期とはなりましたが、路上駐車を減少させるために大阪府・大阪府住宅供給公社に対し、駐車場増設の早期実現を推進するための、陳情行動を起こしたいと考えております。

その節は、皆様のご支援をお願いする事になるかと思

ますので、よろしく願います。

次に駐車場は、自己管理が

建前ではありますが、当面、私達の住環境を守り、他人に

迷惑をかける事がないように少なくとも、左記の場所には駐車しないようお願いいたします。

① 緊急車両（消防車・救急車）の通行の妨げとなる場所

② 消火栓の前

③ 交差点や曲角

又、会社等から持ち帰りも自粛して頂きますよう併せてお願いいたします。

今後とも、環境対策委員会に、より一層のご指導ならびにご協力のほどを、よろしく願います。

体育委員会からのお知らせ

親睦綱引大会の開催時期について

昨年度の第一回親睦綱引大会に引き続き、本年度も親睦綱引大会開催を計画しておりましたが、検討の結果、市民オリンピックへ参加するチーム決定の予定としてのより一層の盛り上がり計るため、会場確保気候の問題もあり、平成三年五月又は、六月に開催することに決定しました。具体的日程につきましては、本年度中に決定して、お知らせしますので、より多くのチームの参加と多数の方の応援を期待しております。

# 歴史の差を痛感

見てきたオーストラリア福祉事情

## 社会福祉の先進国

さる六月、オーストラリアの社会福祉事情視察に行ってきました。

オーストラリアでは英国型社会福祉が早くから行われて

### 佐藤 祐弘

います。老齢年金と痾疾年金は一九一〇年（明治四三年）から、母子手当は一九一二年（大正元年）から実施されていま

す。日本の厚生年金発足が一九四二年（昭和一七年）国民年金の制度化が一九五九年（昭和三十

四年）ですから、比べものになりません。

### 幼稚園 保育園が一体 —チャイルドセンター—

メルボルンの「アングリス・チャイルドセンター」は、日本流にいえば、幼稚園と保育園と母子保健センターが一緒になった施設です。

出産前からの相談、指導、出産後の訪問指導から定期検診まで、すべてこの地域センターで行われ、成育記録が保管されています。

入口の右側が幼稚園（半日）で左側が保育園（朝六時半から夕方六時半まで）になっていて、運動場は共通です。財政上の問題はとにかく、このセンターで妊娠から就学までの子供の保健・福祉・教育が守られていることが特徴



で、児童の人格をトータルに把握しているところに、縦割り行政の我が国の制度との違いを見ました。

### ボランティアが印象的

#### —老人ホーム—

「フッククレイ・ソサイエティ・フォア・ザ・エイジ」老人ホームは、収容・デイケ

アー・リハビリテーションなどの機能をそなえており、設備は日本のものと大差ありませんが、廊下の幅が広くてゆったりとしていました。三〇人位で風船を使ったりハビリ・ゲームをしている部屋の一角にホームバーのような設備があり、食事をしている人がいて、その食卓に犬が座っているなど、国民性の違いが見られます。

しかし、日本との一番大きな違いは、職員一二人にたいして一〇人以上のボランティアが登録されていて、毎日三〇人位の世話をする人がいることです。ボランティアは地域ごとに組織され、順番が割り当てられているとのこと、福祉社会建設の歴史の差を感じました。

（校区福祉協議会副会長兼事務局長、赤坂台保育園長）

## ワクチンとは

私たちにとって大事な健康は、いろいろな原因によってむしばまれていきます。とくに病原微生物によって引き起こされる伝染病は、疫病として恐れられていました。ジェンナーによる痘そうワクチンの開発以来、今日まで数多くのワクチンが開発され、その結果、地球上で猛威を振るっていた多くの伝染病が影をひそめました。このことは国民の生活レベルや体位の向上に加え、ワクチンの果たした役割は大きいと思われま

す。

一般的に私たちが、例えば一度「はしか」などの伝染病にかかると、二度と同じ伝染病にかかりにくい状態になります。これは私たちの体のなかに、かかった伝染病にたいする抗体ができて、それが病原体を排除したりその働きを

止めたりするからです。こうして伝染病にかかりにくくなる状態のことを免疫とよび、人工的に免疫を付けるのがワクチンです。

### ワクチン接種のすすめ

現在一〇〇パーセント絶対安全なワクチンとか、一〇〇パーセント一生その病気に

かかりやすい麻疹、かかると三人のうち二人が死亡したり重い後遺症を伴う日本脳炎のことを考えれば、ワクチンのほうが、事故がゼロではないがトラブルが少ないと考えられますので、ワクチンの接種をうけておくほうがいいと思われま

## 伝染病ワクチン



長谷川 勝彦

からないといいワクチンはありません。

しかし、わが国の衛生状態がよくなったといっても、細菌やウイルスの感染を完全に防

ぐことはできないし、医学の非常に進歩した現在でも多くのウイルスにたいする特效薬はなく、肺炎や脳炎などに

小学校入学前に

できたら接種しておいたほうがいい。ワクチンは、

ポリオ（生後三カ月〜）

BCG（生後四カ月〜）

三種混合（生後六カ月〜）

はしか・みずぼうそう

（一歳六カ月〜）

日本脳炎（三歳〜）

おたふくワクチンは、現在

髄膜炎の副作用の点で一時中止になっていますが、この問題が解決されれば再開される

ものと考えられます。

### ワクチン接種前の注意

①子供の健康状態を一番よく知っている家族の方が連れて行って下さい。

②あらかじめ家で起床時の体温を計って下さい。

③説明書をよく読んで問診票に健康状態などを必ず記入して下さい。

④母子手帳は必ず持って行って下さい。

⑤入浴はなるべく前日にすませて下さい。

（赤坂台医療センター）

『長谷川小児科』院長）

赤坂台校区福祉協議会

新年総会のお知らせ

◎日時 平成三年一月二七日

（日曜日）午前9時半

◎会場 赤坂台自治会館

※恒例の新年総会ですから是非ご出席ください。

第四回

子どもカーニバル

の記録

校区福祉協議会主催「第四

回赤坂台子どもカーニバル」

は去る一〇月二日に小学校

運動場で挙行、実行委員会の

まとめでは、\*参加人数約一

五〇〇名(うち組織参加は子

供五四五名・大人二〇〇名強

)\*総経費四万六二九九円

も会||ボール投げゲーム。二

丁子ども会||バタゴルフ。

三丁九番子ども会||落書きコ

ーナーと大人体力測定。タワ

ー子ども会||わりばし鉄砲。

よつば子ども会||大工やりた

いほうだい。五丁子ども会||

ボーリングカーニバル。六丁

子ども会||ブーメラン。タウ

ン子ども会||カンぱっくり。

つくし子ども会||的あてゲー

ム(男)とボーリング(女)

○松尾山子ども会||鳴く蛙と

ブンブンこま。サッカースポ

ーツ少年団||レッツ・プレイ

・サッカー。レッドスターズ

とイーグルス||ボールで遊ぼ

う子どもランド。学童保育さ

くらんぼ||かまぼこ板あて。

高齢者クラブ||ゲートボール

教室。ほのぼの会||?のコー

ナーと車椅子試乗。中学校ブ

ラスバンド演奏。小学校PT

Aと幼稚園父母の会||綿菓子

コーナー。保育園保護者会||

ユニセフ紹介展示。学童保育

協議会||牛乳パック竹とんぼ

とバラシュート。)

\*特別参加。消防署||シユノ

ーケル車展示と避難迷路。警

察署||パトカー展示と子供自

転車教室と交通安全腹話術。

福祉協議会構成団体紹介④

交通指導

委員会

赤坂台の皆さん、

新年おめでとうございます。

赤坂台校区の交通指導委員

会をご紹介いたします。

この委員会は、単位自治会

より選出され、また連合自治

会々長の承認を得、堺市長よ

り委嘱されて、任期は二年で

す。発足して早くも一二年を

経過いたしました。

主な活動は、春と秋の交通

安全週間にあわせて、堺市主

催交通指導委員会への出席、

交通安全キャンペーン時の街

頭指導など。また夏の「赤坂

台ふるさと祭り」(連合自治

会主催)のときの道路交通整

理も行っています。

年頭にあたり、赤坂台の皆

さんの御多幸と交通安全を心

からお祈り申し上げます。

車は車庫に、

不法駐車はご遠慮下さい。

編集余話

★一九九一年、平成三年、ヒ

ツジ歳の今年こそ、赤坂台に

大輪の福祉の花を咲かせよう

と、役員一同決意を新たにし

ています。校区の皆さん、ど

うぞよろしく。★このたび校

区福祉協議会の事務分室を自

治会館一階洗面所脇に設け、

ボランティアグループ「赤坂

ほのぼの会」の溜り場用に提

供しました。お気軽にお立ち

寄り下さい。★昨年一〇月の

共同募金、赤坂台校区は三六

万三五二六円の好成績、全額

堺地区募金会に納付済み。ご

協力に感謝します。★さる一

〇月二一日の本会主催「第四

回子供カーニバル」は、好天

に恵まれて大成功。アベティ

ート(マーケット)と赤坂台

専門店会からそれぞれ多額

のご芳志をいただきました。お

礼申しあげます。(M)